

南材地区だより 夏季号

南材地区町内会連合会・南材地区防犯協会・南材地区社会福祉協議会

【南材地区町内会長会】が開催された

令和元年度南材地区町内会連合会第1回町内会長会議が6月29日(土),午後4時から南材コミュニティ・センター2階大ホールに於いて,新旧会長24名が出席し,原谷副会長の司会進行で開会されました。ご来賓の白川区長は、11月開催の「地域懇談会」へ些細な小さな事でもよろしいので多くの要望をお寄せ下さいと話されました。

次いで、新町内会長の、新弓ノ町北部町内会の吉田一彦会長、南染師町ライオンズ町内会の遠藤八代江会長、六十人町城取会の大宮努会長と退任した前新弓ノ町北部町内会の及川郁子会長が紹介されました。

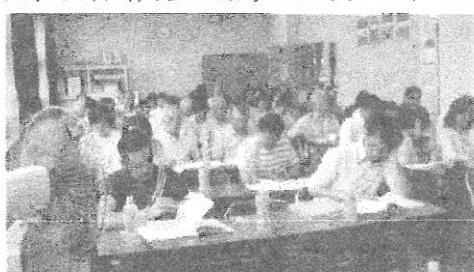


協議に入り、臨時総会を開催し、「南材地区町内会連合会規約」の中で第10条(総会)と第11条(総会の成立および議決)及び内規6【慶弔規定】の規約改正について改正案を説明し、異議なく承認されました。

懇談会に入り、各町内会の諸課題について意見を述べられましたが、総体的に年々諸問題も少なくなっていますと、菅井会長が意見を集約され、午後7時30分、志子田副会長の挨拶で閉会になりました。

【南材地区総合防災訓練説明会】開催

5月28日(火),午後3時から南材木町小学校体育館2階多目的室で、58名が出席し、総合防災訓練第1回全体会議が開催されました。今年度の実施要領をもとに、原谷学仙台市防災リーダーから説明がありました。従来の訓練を一新した「大雨時」における体験型を取り入れ、「流水時の歩行・暴風雨体験」等が若林消防署河原町出張所の指導で行われます。



「おめでとうございます」

7月1日(月)仙台国際センターで「市政130周年記念式」が行われ、その席上で「市政功労者自治功労」として菅井茂会長が、また民生委員児童委員永年勤続者として黒須誠治氏が表彰されました。

心よりお祝い申し上げます。

【令和元年度第1回地域安全安心推進活動】

南材地区町内会連合会は5月14日（火）、午前10時から南材コミュニティ・センターを発着点として、若林警察署・若林区役所・仙台市社会福祉協議会若林区事務所・地域住民等53名が参加して、「南材木町小学校校区全域」を3コースに分かれ、パレードによる地域の安全安心意識の高揚と環境美化活動を実施しました。

出発式で菅井会長が地域の愛着と関心を高め、安全で安心な街づくりを目指しましょうと挨拶されました。

次いで、若林警察署生活安全課今野係長が、刑法犯認知件数の現況と防犯抑止について話されました。

参加者の紹介後、全員で、若林区防犯協会連合会の「若林区安全安心街づくり」横断幕を前に記念写真の撮影。その後3コースに分かれ、先導車輌の誘導で活動開始となりました。

全般的にゴミも少なく落書きもなく用意した落書き除去資材は使用しませんでしたと「若林区役所街並み形成課」から、タバコの吸殻も少なく受動喫煙防止の効果が出てますと「若林区役所家庭健康課」から、また活動に参加するたびごみが少なくなっていますと「地域住民」からの声が聞かれました。

先導された、「河原町交番所」のパトカーと「若林区役所」の青パトカー、「社会福祉協議会若林区事務所」の広報車のご協力ありがとうございました。



【令和元年度第1回広瀬川ふれあい活動】

南材地区町内会連合会は6月1日（土）、午前10時から「広瀬橋中流郡山堰左岸ふれあい広場」で、広瀬川ふれあい活動を行いました。参加者は八軒中学校教職員・生徒、南材木町小学校教職員・児童・保護者、民間企業・地域住民等96名で常設花壇の清掃と時季草花の植栽で環境整備の美化活動を実施しました。

各花壇のデザインについて「南材地区町内会連合会」はゆったりした流れの広瀬川を、「八軒中学校」は植栽した



花々の成長と色彩の移り変わりを見ていただくように、「南材木町小学校」は（笑）の文字と（笑顔）の構図にしましたと、それぞれのリーダーから、発表されました。

閉会式で菅井会長が、「河原町親和会」の木村副会長様の暑い日も寒い日も手入れに余念のないこまめな手入れで、きれいな花壇が維持されておりましたと感謝の言葉を述べられました。

「子どもの安全活動」

後を絶たない不審者情報から「南材木町小学校」では、（声かけ運動やあいさつ運動）を行っています。また登下校時複数での行動と、不審者対応を取り入れた学習を「若林警察署」の指導で行われ、「自分の命は自分で守ることの大切さ」を学んだそうです。



「南材地区防犯協会」は、通年定時間帯で見守りを実施し、「いつも自分達を守ってくれる安心できる人」と認められるよう、また顔見知りとなるよう活動しています。



巡回中の「若林警察署河原町交番所」署員も事故に遭わないための声掛けを行っています。

「安全安心の日活動」

「未納料金のために裁判になる」等のうその通知を送り裁判取り下げの相談に乗る等といって連絡させ、解決金の支払いをさせる特殊詐欺が多く発生しております。そこで「南材地区防犯協会」は毎月15日を「安全安心の日」と定め、金融機関・コンビニエンスストア敷地内と隣接歩道上で、若林警察署と河原町交番所・若林区役所の協力で広報啓発を実施しています。



「割れ窓理論」について

6月3日、若林警察署生活安全課において、地域の安全安心について懇談しました。石田課長が、防犯に繋がる「割れ窓理論」の説明をされました。これは、建物の窓が割れているのを放置していると、誰も注意を払っていないという象徴になり、やがて他の窓も間もなくすべて壊されるというアメリカの心理学者の犯罪理論です。昨今、「商店街の衰退」・「空き家」等また「シャッターの落書き」、窓の割れ放し等の小さな些細な社会的乱れが犯罪を引き起こすため、継続的かつ地道な防犯活動をしていくことで、犯罪者に対する“スキ”を与えず犯罪を未然に減らすことにもなりますと話されました。南材地区の地域への愛着と物的な環境を整備する等の地域への関心を高める活動は犯罪を防ぐのに重要で、「割れ窓理論」にかなった活動ですと話されました。



南材地区社会福祉協議会

☆ 社会福祉協議会会費についてご協力のお願い

皆様からご協力いただいた会費は、若林区社協に送金し、その1/2を地区社協の活動費などとして助成されます。その助成金は主に地域の高齢者の方々が集う7つのサロン活動で、認知症予防や様々な情報交換を行ながら楽しく過ごすことに使われます。

更に、この助成金で南材地区防犯協会、体育振興会、老人クラブ連合会、婦人防火クラブ、若林区交通安全協会河原町支部など福祉活動をしている11団体を支援しています。

また年末に75歳以上の単身高齢者を民生委員が訪問するときにごみ袋をお届けいただいています。

地区社協としては、高齢化社会の今、民生委員や地域包括支援センターの協力を得て、高齢者の見守りや相談相手、家事支援などを行っています。

☆ どなたでも参加できる 地域食堂 が始まりました。

南材地区のコミュニティがもっと活発になるように、みんなでカレーライスを食べながらお話ししましょう（南材地区各種団体の皆様に調理など協力していただきます）。

第1回は7月29日（月）17:00～19:00 南材コミュニティ・センターで開催されました。みんなでカレーライスを食べ、交通ルールbingo大会を楽しみました。

子供の参加は大歓迎です。地域の高齢者も加わり家庭や学校以外に信頼できる大人が見守ってくれる安心できる安全な場所作りに取り組みます。参加費は大人200円、子供100円で、当日集めます。

これから開催予定は9月、11月、来年1月、3月です。

詳細はその都度いきいきサロンのポスターでお知らせします。